

（第1面）

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和 7 年 5 月 21 日

茨城県知事 殿

提出者

住 所 茨城県龍ヶ崎市板橋町字西山1番地

氏 名 オカモト株式会社 茨城工場

常務執行役員茨城工場長 佐藤 篤史

電話番号 0297-62-1211

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和6年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	オカモト株式会社 茨城工場
事業場の所在地	茨城県龍ヶ崎市板橋町字西山1番地
事業の種類	19 ゴム製品製造業
産業廃棄物処理計画における計画期間	令和6年4月1日 ～ 令和7年3月31日

産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	4,256 t	全処理委託量	1,921 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	10 t	優良認定処理業者への処理委託量	796 t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	1,520 t	再生利用業者への処理委託量	1,921 t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	2,325 t	認定熱回収業者への処理委託量	0 t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0 t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	1,053 t
※事務処理欄			

(日本茨城県)



計画の実施状況
(産業廃棄物の種類：廃プラスチック類)

項目	実績値
①排出量	1,790.0
②+⑤自ら再生利用を行った量	0.0
⑤自ら熱回収を行った量	1,504.5
⑦自ら中間処理により減量した量	1,378.6
③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0
⑩全処理委託量	411.3
⑪優良認定処理業者への処理委託量	200.1
⑫再生利用業者への処理委託量	411.3
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	198.9

有償物量

不要物等発生量

①排出量
1,790.0

②自ら直接再生利用した量

③自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量

④自ら中間処理した量
1,504.5⑤④のうち熱回収を行った量
1,504.5⑥自ら中間処理した後の残量
125.8⑦自ら中間処理により減量した量
1,378.6

⑧自ら中間処理した後再生利用した量

⑨自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

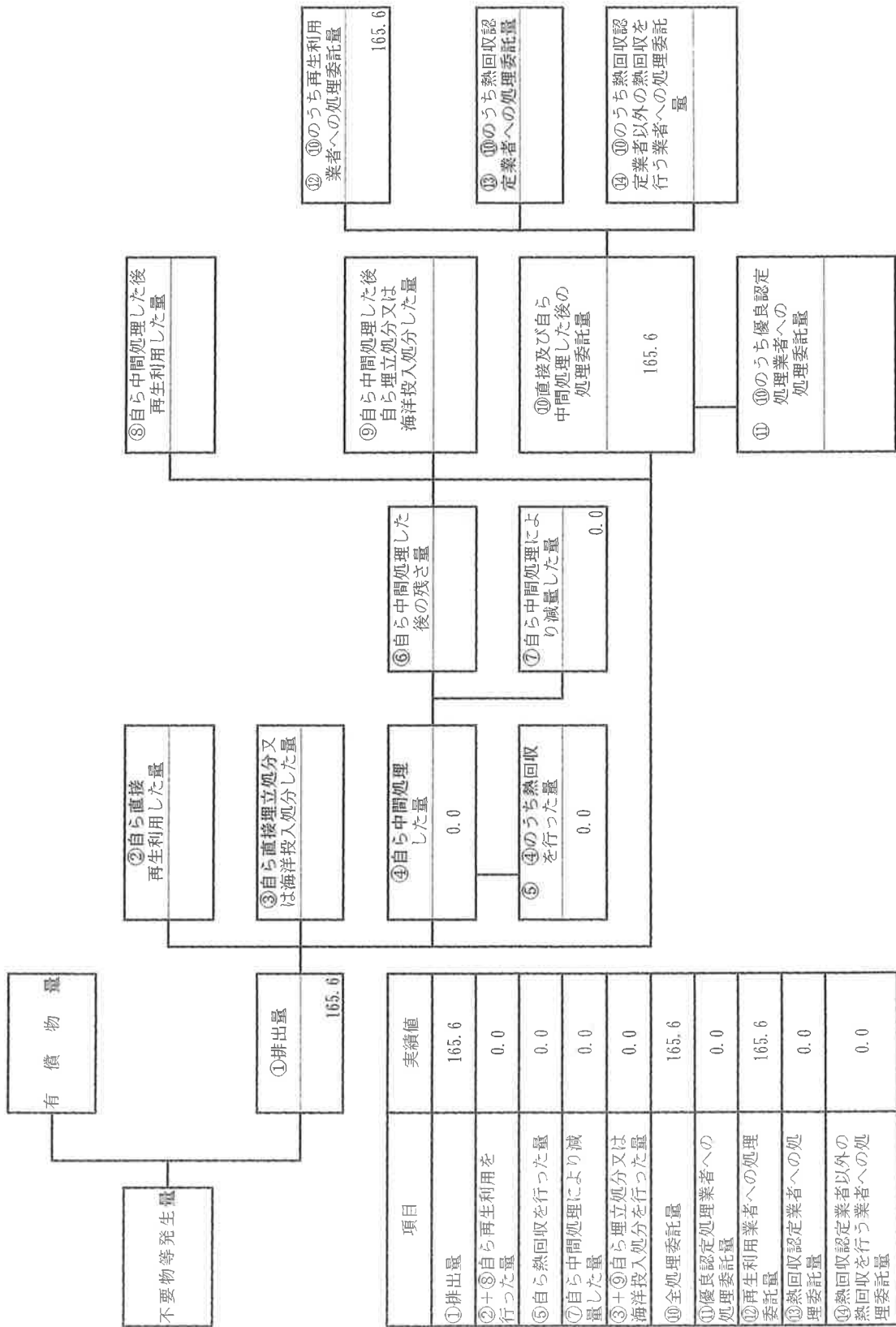
⑩直接及び自ら中間処理した後の処理委託量
411.3⑪⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量
200.1⑫⑩のうち再生利用業者への処理委託量
411.3

⑬⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑭⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量
198.9

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：ゴムくず)

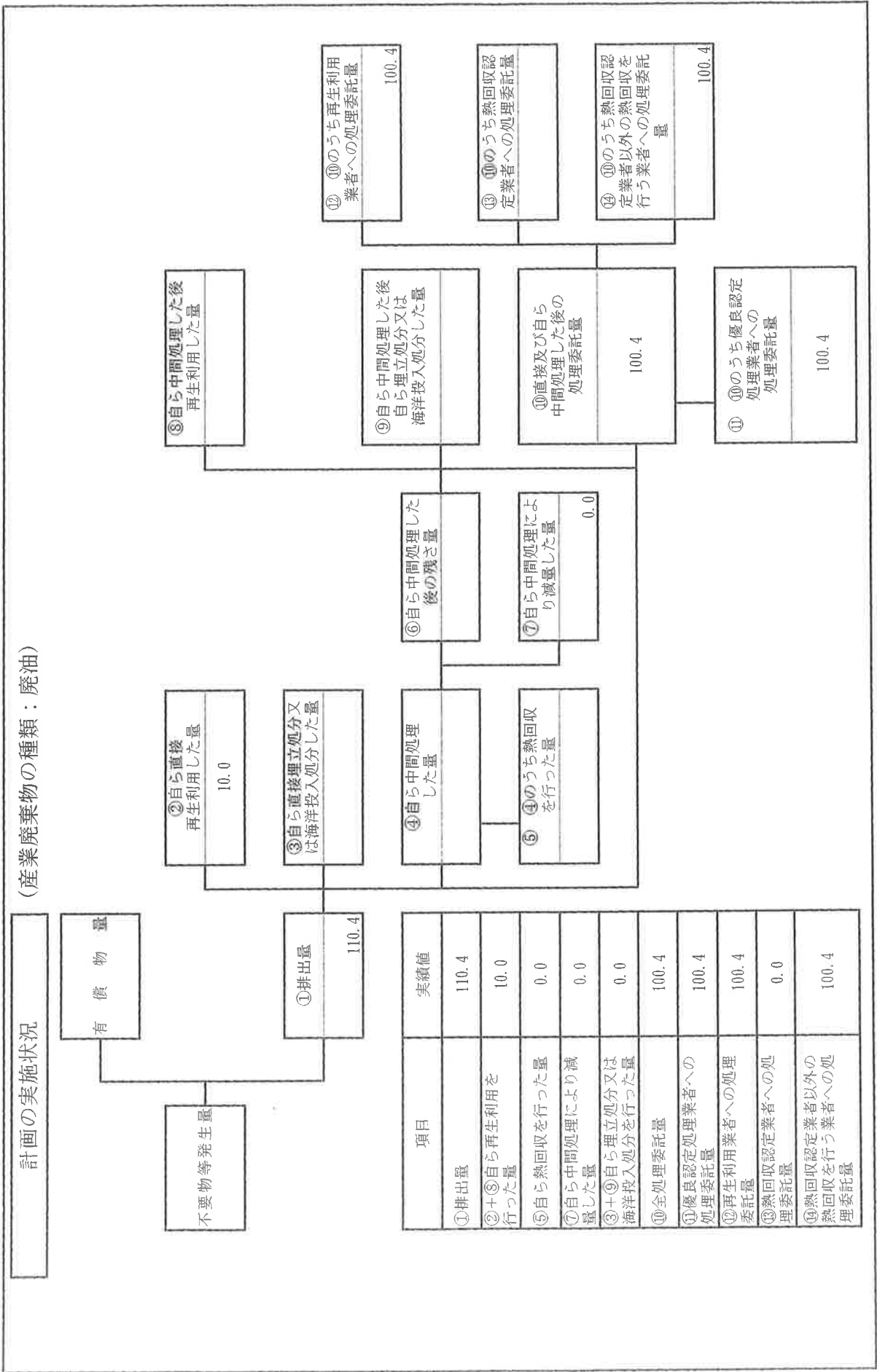


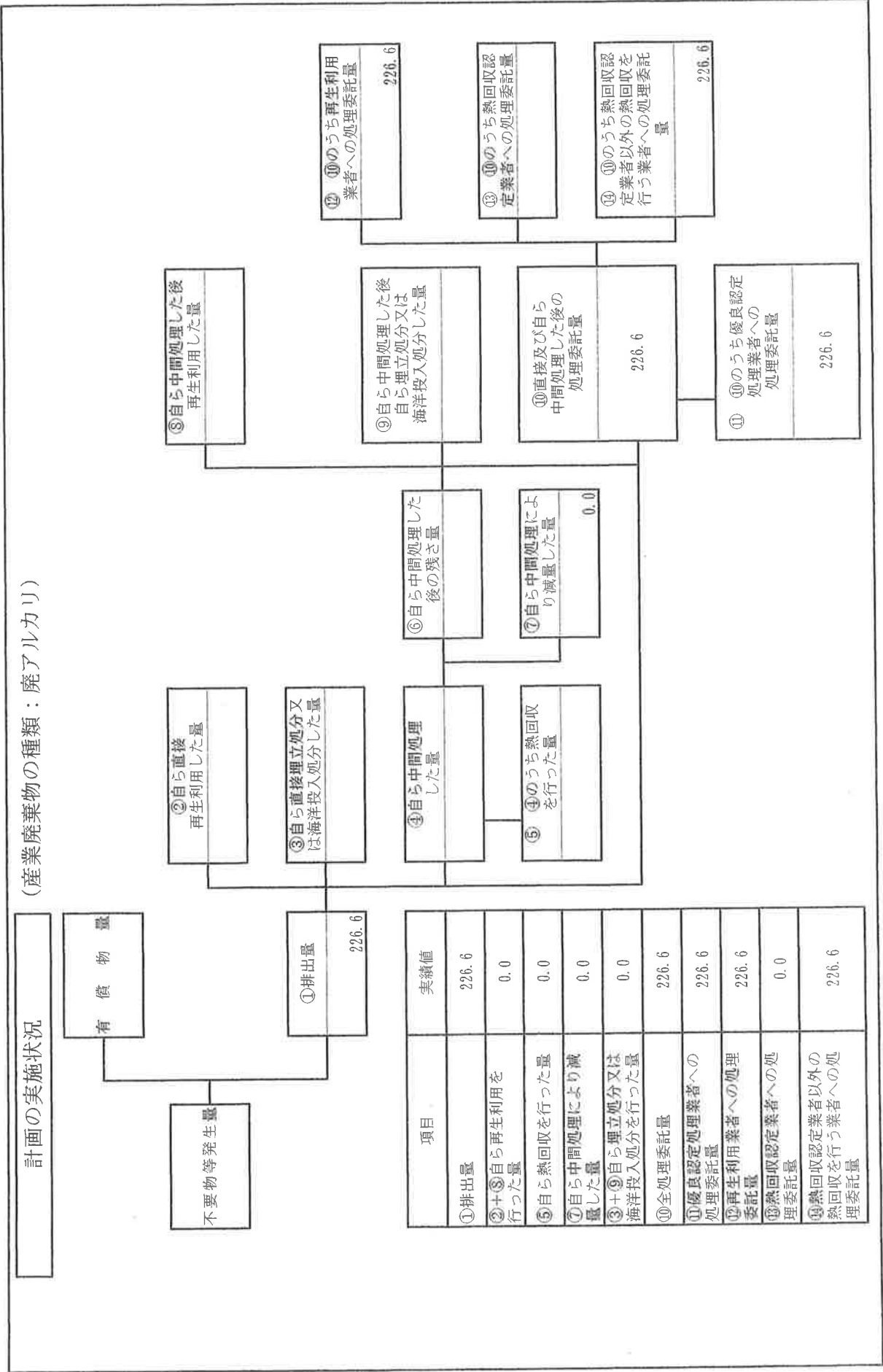
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：汚泥)

有償物量	
不要物等発生量	
①排出量 1,693.4	
②自ら直接再生利用した量	
③自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	
④自ら中間処理した量 1,021.0	
⑤④のうち熱回収を行った量	
⑥自ら中間処理した後の残存量 232.2	
⑦自ら中間処理により減量した量 788.8	
⑧⑦のうち再生利用業者への処理委託量 904.6	
⑨⑧のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 451.3	
⑩⑨のうち優良認定処理業者への処理委託量 330.6	
⑪⑩のうち中間処理した後の再生利用した量	
⑫⑪のうち再生利用業者への処理委託量 904.6	
⑬⑫のうち熱回収認定業者への処理委託量 451.3	
⑭⑬のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 330.6	
⑮⑭のうち再生利用業者への処理委託量 904.6	
⑯⑮のうち熱回収認定業者への処理委託量 451.3	
⑰⑯のうち再生利用業者への処理委託量 904.6	
⑱⑰のうち熱回収認定業者への処理委託量 451.3	
⑲⑱のうち再生利用業者への処理委託量 904.6	
⑳㉑のうち熱回収認定業者への処理委託量 451.3	
㉒㉒のうち再生利用業者への処理委託量 904.6	
㉓㉓のうち熱回収認定業者への処理委託量 451.3	
㉔㉔のうち再生利用業者への処理委託量 904.6	
㉕㉕のうち熱回収認定業者への処理委託量 451.3	
㉖㉖のうち再生利用業者への処理委託量 904.6	
㉗㉗のうち熱回収認定業者への処理委託量 451.3	
㉘㉘のうち再生利用業者への処理委託量 904.6	
㉙㉙のうち熱回収認定業者への処理委託量 451.3	
㉚㉚のうち再生利用業者への処理委託量 904.6	
㉛㉛のうち熱回収認定業者への処理委託量 451.3	
㉜㉜のうち再生利用業者への処理委託量 904.6	
㉝㉝のうち熱回収認定業者への処理委託量 451.3	
㉞㉞のうち再生利用業者への処理委託量 904.6	
㉟㉟のうち熱回収認定業者への処理委託量 451.3	
㊱㊱のうち再生利用業者への処理委託量 904.6	
㊲㊲のうち熱回収認定業者への処理委託量 451.3	
㊳㊳のうち再生利用業者への処理委託量 904.6	
㊴㊴のうち熱回収認定業者への処理委託量 451.3	
㊵㊵のうち再生利用業者への処理委託量 904.6	
㊶㊶のうち熱回収認定業者への処理委託量 451.3	
㊷㊷のうち再生利用業者への処理委託量 904.6	
㊸㊸のうち熱回収認定業者への処理委託量 451.3	
㊹㊹のうち再生利用業者への処理委託量 904.6	
㊺㊺のうち熱回収認定業者への処理委託量 451.3	
㊻㊻のうち再生利用業者への処理委託量 904.6	
㊼㊼のうち熱回収認定業者への処理委託量 451.3	
㊽㊽のうち再生利用業者への処理委託量 904.6	
㊾㊾のうち熱回収認定業者への処理委託量 451.3	
㊿㊿のうち再生利用業者への処理委託量 904.6	

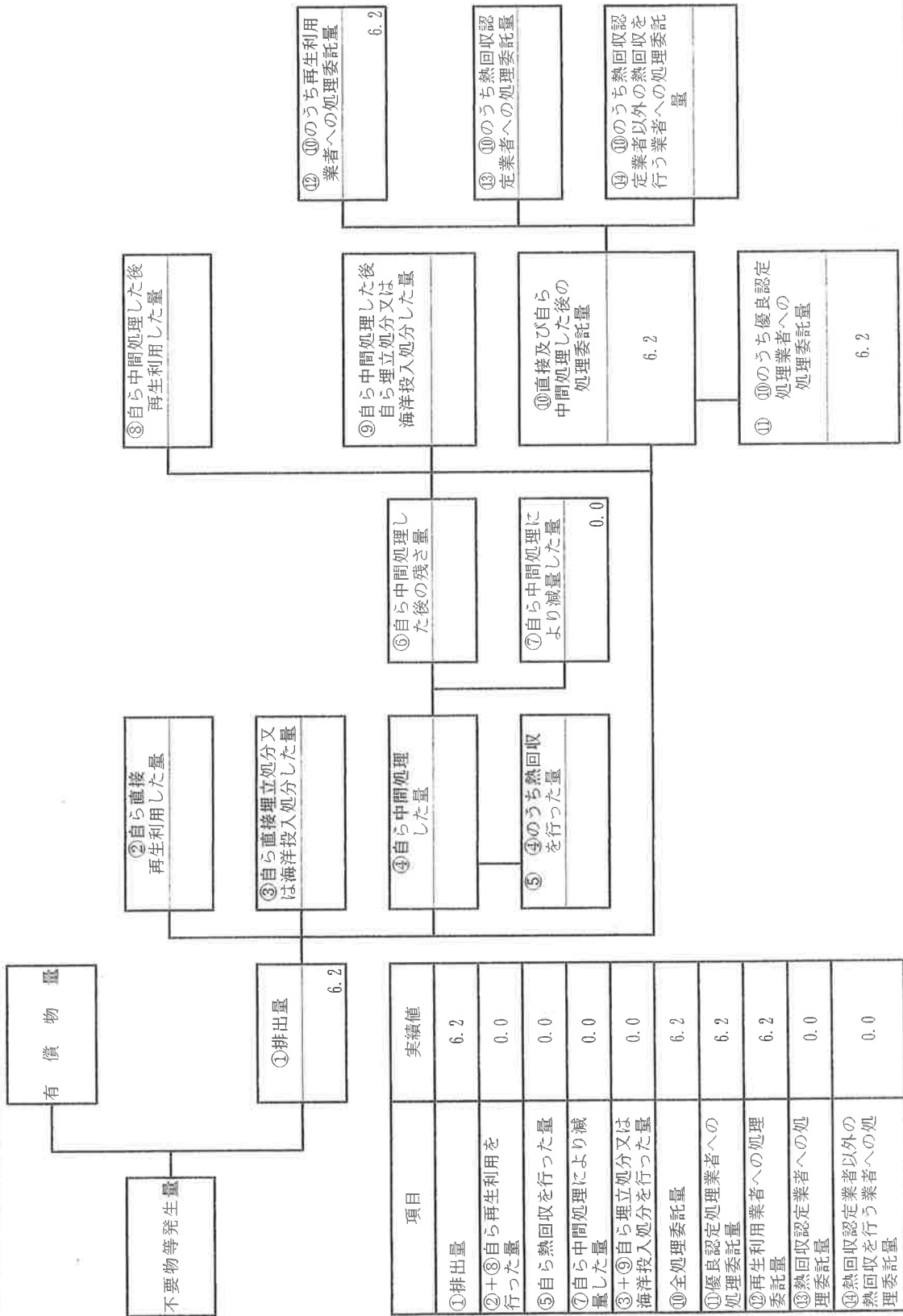
項目	実績値
①排出量	1,693.4
②+③自ら再生利用を行った量	0.0
④自ら熱回収を行った量	0.0
⑤自ら中間処理により減量した量	788.8
⑥+⑦自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0
⑧全処理委託量	904.6
⑨優良認定処理業者への処理委託量	330.6
⑩再生利用業者への処理委託量	904.6
⑪熱回収認定業者への処理委託量	0.0
⑫熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	451.3





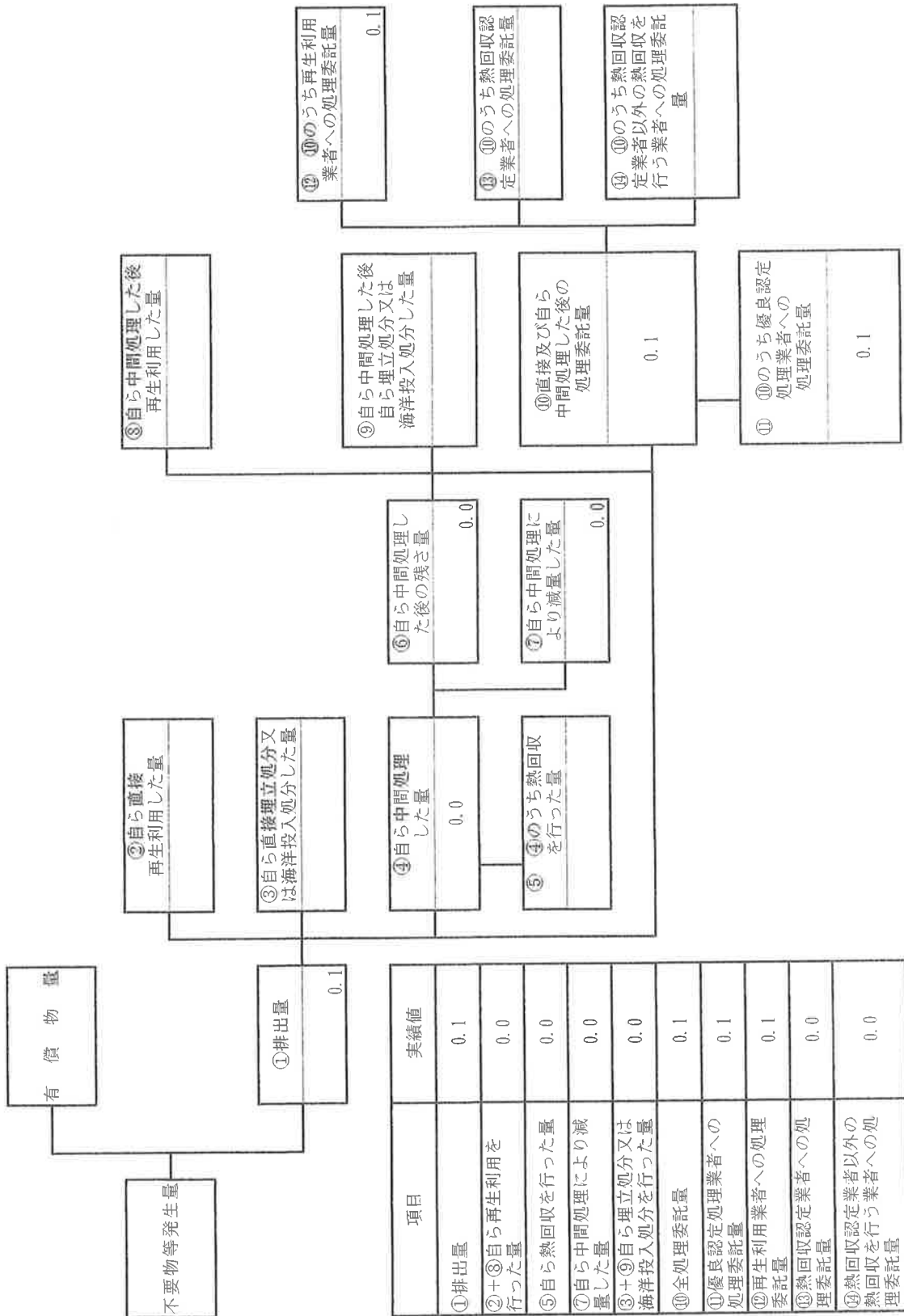
(産業廃棄物の種類：ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず)

計画の実施状況



(産業廃棄物の種類：水銀使用製品)

計画の実施状況



備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。